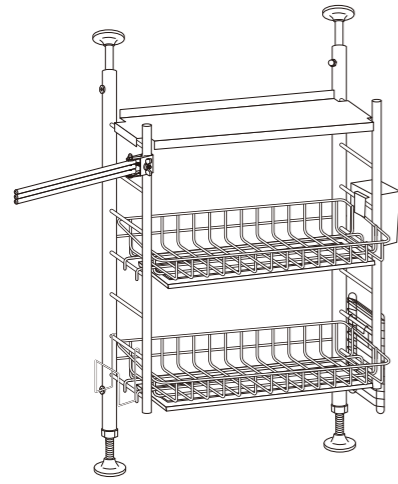


SS-310217 KAWAKI 水切りラック 突っ張りタイプ 組立説明書

この度は当社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
組み立てを始める前に、この組立説明書をよくお読みください。不適切な組み立て方法やご使用は、
破損や怪我の原因にもなりますので、必ず指示に従って正しく組み立て・ご使用ください。
また、本書は組み立て終了後も、いつでも取り出してご覧いただけるよう、必ず保管してください。

株式会社 ビーワースタイル
〒955-0004 新潟県三条市須戸新田 213 番地 3
mail: info@beworth.jp tel: 0256-47-1867
受付時間 / 9:00~18:00 (土・日・祝日を除く)
www.beworth.jp

完成図



品質表示

材質 本体：ステンレススチール
モイストレイ：パーミキュライト・珪砂・パルプ・消石灰
サイズ 幅約 45.5cm × 奥行約 24cm × 高さ約 70~110cm (付属品含まず)
耐荷重量 可動棚：約 2kg、水切りバスケット：約 1.5kg
原産国 日本

組立時の注意

- ◇ネジにあったドライバー・手袋などをご用意ください。
- ◇床・家具などにキズが付かないように、床に布やカーペットを敷き、十分な空間のある場所で組み立ててください。
- ◇ネジは仮止めし、後からしっかり締め直してください。
- ◇最初からきつく締め付けますと、組み立てられなくなる場合があります。
- ◇組み立ては二人以上で行ってください。

使用上の注意

- ◇設置場所の高さが 70 cm 以下、又 110 cm 以上のところに置かないでください。
- ◇部品番号②上足、③下足の皿部を設置面にしっかりと合わせて突っ張るようにしてください。
- ◇本体が垂直に設置できないところに置かないでください。
- ◇段差や凹凸がある場所に設置しないでください。
- ◇柔らかい床材の上など強度が不十分な設置面では取り付けしないでください。
- ◇本来の使用目的以外でのご使用はしないでください。
- ◇移動される時は、置いてあるものすべて取り除いてから動かしてください。
- ◇バランスを崩して転倒する恐れがあります。
- ◇対荷重以内でご使用ください。製品が破損し、ケガ等の原因になる恐れがあります。
- ◇商品に乗ったりしないでください。ケガをする恐れがあります。特にお子様には十分注意してください。
- ◇天災等の不可抗力やお客様のお取扱上の不注意、不当な修理・改造による故障・破損等は責任を負いかねませんのでご了承ください。
- ◇片寄った荷重は、かけないでください。
- ◇水気が残った状態での長時間のご使用にはご注意ください。ステンレスは、全くサビが出ないということではありません。水道水の塩素等で染み跡などが残る場合があります。洗う際は、スポンジ等で洗ってよく乾かしてください。
- ◇時々、製品にユガミ・曲がり等がないか確認してください。異常な状態で使用され続けると破損やケガ等の原因となります。
- ◇火のそばで使用しないでください。熱くなり、ヤケドをする恐れがあります。
- ◇塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置したり、鉄・アルミ等、異種金属と接触したまま放置するとサビ発生の原因となります。
- ◇モイストレイは慎重に取り扱ってください。衝撃を与えると破損してしまいます。
- ◇製品の仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

シリアルナンバー 貼り付け位置

※本品の可動棚の裏部分に、数字が記載されたシールが貼り付けてあります。これは、生産管理上必要なシリアルナンバーです。剥がして組立説明書内の指定の位置に貼り直していただくか、わかりやすい場所に貼り付けて、なくさないように大切に保管ください。

部品明細表

- ② 上足 × 2
- ③ 下足 × 2 (締め付けナット付)
- ① フレーム × 2
- ④ 可動棚 × 1
- ⑤ 水切りバスケット × 2
- ⑥ モイストレイ × 2
- ⑦ ネジ × 4 (+ 予備 1)
- ⑧ 六角ナット × 4 (+ 予備 1)
- ⑨ 六角スパナ × 1
- ⑩ 六角ナット用スパナ × 1
- ⑪ まな板立て × 1
- ⑫ ふきん掛け × 1
- ⑬ 包丁差し × 1
- ⑭ はし立て × 1

1

※②上足のアジャスターは完全に締められた状態で使用してください。

※突っ張る場所の強度を確認してから設置してください。
※六角ナットの締め付けには⑩六角ナット用スパナを使用してください。

- ①フレーム上部に②上足を、下部に③下足を差し込んでください。
- 設置する場所の高さを計り、それよりも少し短くなる位置で②上足と③下足を伸縮させ、①フレームの穴と、それぞれ②上足と③下足の穴を合わせ、⑦ネジと⑧六角ナットで取り付けてください。
- ※2セット組み立ててください。その際、2セットとも同じ長さになるようにしてください。

2

締め付けナットを回す事で突っ張ることができます。

- ①で組み立てたフレームを片側だけ設置場所に合わせ、下部の締め付けナットを回し、突っ張ってください。
- 設置したフレームのワイヤー部分に⑤水切りバスケットのL字に曲がっている部分を引っ掛け、背面の飛び出しているワイヤーをフレームパイプの後ろに引っ掛かるように設置してください。

3

- ②で設置したフレームの高さに合わせてもう片側のフレームを設置して、⑤水切りバスケットを同じ位置に引っ掛けてください。

4

※モイストレイは、四角の溝が掘ってあるほうが表面となります。

- ③で組み立てた本体に、⑤水切りバスケットと④可動棚を下から順に取り付けてください。
- ⑤水切りバスケットの下部のトレイ受けに⑥モイストレイを載せてください。
- その際、上図のように⑥モイストレイの裏面のコの字の溝と、⑤水切りバスケットのトレイ受けのワイヤーを合わせてください。

5

- ①フレームのワイヤーに⑪まな板立てをお好みの位置に引っ掛けてください。
- ①フレームに⑫ふきん掛けを右図の様に好む位置に取り付けてください。
- ①フレームのお好みの位置に⑬包丁差し・⑭はし立てを引っ掛けてご使用ください。

※⑫ふきん掛けの取り付け方

※⑫ふきん掛けの蝶ネジを一旦ゆるめ、引っ掛け部を開き、①フレームのパイプをはさんで蝶ネジを締めます。

※最後にすべてのネジと締め付けナットを再度締め直し確認してください。
※ご使用前に商品を軽くゆすり、きちんと突っ張っているか確認してからご使用ください。